

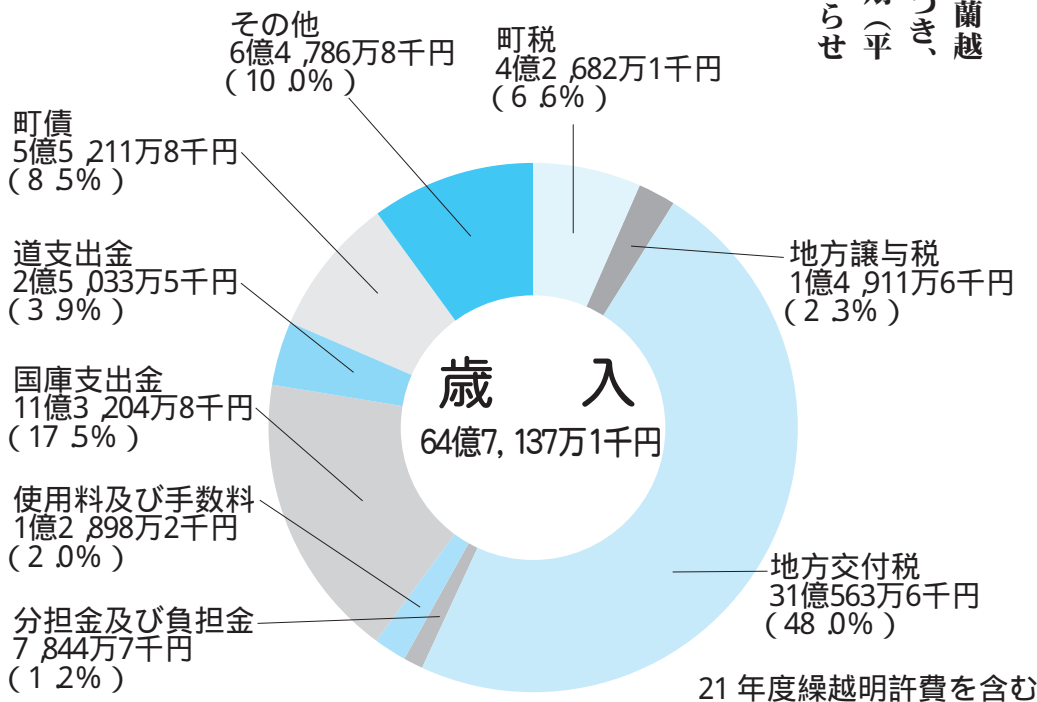
蘭越町の台所事情(財政状況)をお知らせします

地方自治法第243条の3第1項と蘭越町の「財政状況公表に関する条例」に基づき、平成22年度決算状況と平成23年度上半期(平成23年9月30日現在)の財政状況をお知らせします。

平成22年度 決算状況

平成22年度一般会計の決算額は歳入64億7千137万1千円に対して、歳出61億8千607万6千円となり、差引は2億8千529万5千円となりました。

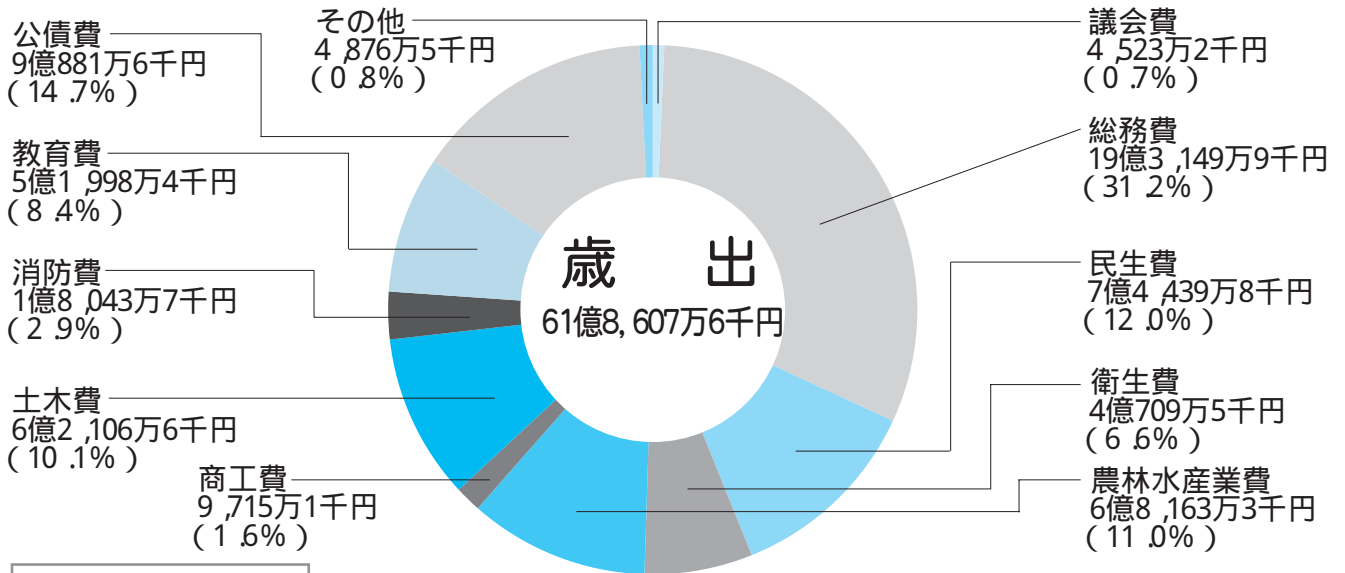
自治体の財政状況を示す数値、経常収支比率は72.4%、実質公債費比率は12.3%になっています。
また、特別会計の決算については次ページのとおりです。



●歳入の内容は・・・

科目	内容
町税	みなさんからいただいた税金
地方交付税	地方公共団体固有の財源で、団体間の財政力格差を解消するため国が適正な配分を行うもの
国庫支出金	町が行う事務事業に対し国から交付されたお金
道支出金	町が行う事務事業に対し道から交付されたお金
繰入金	基金や特別会計からの繰入金
諸収入	預金利子や貸付金元利収入など
町債	国や金融機関からの借入金
その他	使用料など

私たちの税金はさまざまなお事に活用されています。一人ひとりが関心を持ってより良い蘭越町を築いていきましょう。



21年度繰越明許費を含む

●歳出の内容は・・・

科目	内容	科目	内容
議会費	町議会の運営など	商工費	商業、観光の振興など
総務費	一般的な行政経費	土木費	施設・道路整備や補修など
民生費	高齢者や障害者支援、児童福祉など	消防費	消防、救急など
衛生費	健康維持やごみ処理など	教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興など
農林水産業費	一次産業の振興など	公債費	借入お金の返済
		その他	労働費や諸支出金など

◎財政用語メモ
 経常収支比率
 義務的経費（人件費、扶助費、公債費）を含めた経常的な経費に町税や普通交付税などの経常一般財源がどの程度使われたかを示す比率です。比率が低いほど、地域のニーズに応じた行政サービスを提供できません。

種類	数量
土地	5,864,444㎡
建物	113,141㎡
山林	15,665,130㎡
立木推定量	201,952㎡
株券（有価証券）	20万円
出資による権利	2,368万円

会計名	歳入	歳出
奨学資金	233万5千円	212万円
公平委員会	103万9千円	81万5千円
地域振興	4,403万5千円	4,309万円
国民健康保険	2億2,686万7千円	2億1,817万円
老人保健	90万1千円	90万1千円
後期高齢者医療	6,232万8千円	6,160万8千円
介護保険	7,538万3千円	5,539万2千円
簡易水道	1億3,664万8千円	1億3,325万9千円
集落排水	1億9,423万4千円	1億9,093万4千円
幽泉閣	2億4,921万2千円	2億4,691万4千円
特産品開発	1,585万円	1,533万1千円
雪秩父	1億708万7千円	1億691万3千円
合計	11億1591万9千円	10億7,544万7千円

